

せいろうまち 聖籠町

せ 議会だより

VOL.134
3月議会
令和3年
4月30日発行

新潟県聖籠町議会

令和3年度予算
要エツク事業を紹介!
激論!一般会計当初予算
新生徒会役員の声
スバリ直言!町政を問う

(P.22)

(P.27)

(P.10)

(P.14)

安撃
インタビュー!

町民

12/14000人に
聞きました!

(P.12)

歌声でみなさんを元気に
(せいろう少年少女合唱団)

新年度 大型予算 81億1000万円 決まる!

議会のぶつかり 賛成 6 vs 反対 6 議長の裁決により可決

予算審査特別委員会

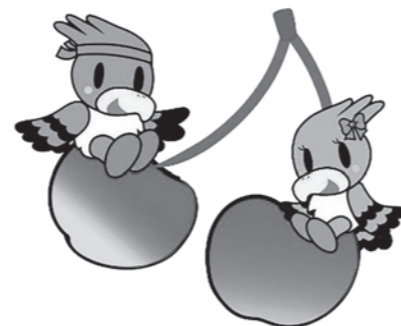
令和3年度当初予算（一般会計など7会計）については、予算審査特別委員会を設置し議長を除く議員12人で集中審査をしました。一般会計は町長から前年度対比9億4200万円（13.1%）増の81億1000万円という予算が提案され、その他会計も含め細部にわたり審査・質疑応答の後、町長への総括質問を行いました。

一般会計予算は本会議の採決において賛成6人、反対6人となりましたが、議長裁決によって可決となりました。予算を執行するにあたっては事業の目的を明確に捉えた上で、着実にまたスピード感を持って進めていただきたい。それが「生まれて良かった。住んで良かった町」の実現につながっていきます。

一般会計予算・特別会計予算・事業会計予算額

会計名	一般会計	特別会計					事業会計			
		国民健康保険		介護保険	後期高齢者医療	県営開拓パイロット事業	下水道事業		水道事業	
		事業勘定	施設勘定				収益的支出	資本的支出	収益的支出	資本的支出
予算額	81億1000万円	13億6780万円	1億370万円	13億2247万円	1億41万円	994万円	6億9529万円	4億5981万円	2億9585万円	4391万円
前年度対比	+9億4200万円 (13.1%)	+1億1165万円 (8.9%)	+203万円 (2.0%)	-841万円 (△0.6%)	+232万円 (2.4%)	+4万円 (0.3%)	-1209万円 (△1.7%)	-805万円 (△1.7%)	+205万円 (0.7%)	+432万円 (10.9%)

子どもへ Pickup! 今年度 目玉事業



◎教育内容の充実を図る・・・2782万円

タブレット端末を活用したAIドリルを導入します。導入に伴う保護者の経済的な負担を軽減します。

◎ALT 2人体制・・・1003万円

英語指導助手（ALT）を増員し、2人体制にします。幼児から中学生までの英語環境を充実させます。



新任ALT アルバート・アリスガードさん

未来へ Pickup! 今年度 目玉事業

◎防災行政無線をデジタル化・・・1億9976万円

現在アナログの屋内スピーカーと、戸別の屋内受信機を順次デジタル化に更新します。

◎高齢者も乗り降りしやすい循環バス・・・400万円

日中のはまなす号を低床バスで運行します。さくら号・さくらんぼ号も運行を見直し、日中は低床バスで運行します。

福祉へ Pickup! 今年度 目玉事業



◎タクシー券の利用年齢を75歳以上に・・・935万円

運転免許証を返納した方、運転免許証を持たない方が申請できます。（月：2100円）

◎0歳児から5歳児の認定こども園・・・6億2467万円

変化する町民ニーズに応じて、社会福祉法人の私立認定こども園の施設整備を支援します。



今年度、園舎の整備が始まります

公共施設 Pickup! 今年度 目玉事業

◎安全でおいしい給食を提供するため・・・2079万円

給食調理場の、老朽化した下処理室空調設備や炊飯設備、器具洗浄機などを改修、更新します。

◎得点表示盤改修工事・・・689万円

長期間、故障により利用できなかった聖籠野球場の得点表示盤を改修をします。



待ちに待った改修、利用者増に期待

令和3年度予算徹底審議 町民目線に立ち厳しく注文！

令和3年度予算について、予算審査特別委員会で慎重に審議しました。中でも数多く質疑のあったものを紹介します。

🌀 ざぶ～ん館

委託料は妥当なのか

ざぶ～ん館への管理業務委託料は今年度600万円増額したばかりだが、令和3年度予算を見ると経営改善策を講じた内容ではない。赤字を前提とした1800万円の委託料増額はとて容認できず、赤字補填という考え方は遺憾だ。経営改善計画をしっかりと示し一年間精一杯努力をし、それでも経営が成り立たないときに検討に入るべき。また委託料の3300万円を含めた約7000万円もの予算が、今現在、妥当な金額なのか再検討するべき。令和3年度末を最終期限とし、規模の縮小や完全民営化、直営を含む抜本的運営見直しの検討もするべきである。



3300万円 (管理業務委託料)

どうなる、どうする、ざぶ～ん館の今後

🚌 循環バス

町民みんなの足に

循環バスと新発田・次第浜線の路線バスが再編され、通勤・通学の利用者には良い形になった。今後は動態調査の結果に基づき、事業の見直しもしながら町民の足になることを望む。また低床化に合わせて、車いす対応車導入の検討を望む。



4654万円 (運行業務委託料)

毎日の生活を支える循環バス

🏠 暮らし応援事業

3年間継続の事業

十分な周知をし、町民や業者にとっても良い施策になるように進めてほしい。また近隣市町村と比較・検証をして、予算を次年度に反映してほしい。



5000万円

この機会に新築・増築・リフォーム考えてみませんか

📹 防犯カメラ設置

通学路を安全に

子どもたちの安全のために「防犯カメラ稼働中」等の表示を目立つよう掲示し、犯罪の抑止につなげてほしい。



350万円

子どもたちの心強い味方です

🏄 サーフィン大会開催

安心・安全な運営を

全国各地からサーフィン愛好者が集まることで、町のPRにつながる大会になるように期待する。



300万円

サーフィンで町の活性化を

🏥 町診療所

身近な「かかりつけ医」に

丸山医師が再び診療所に着任した。あらためて町民にとって診療所が身近になり、さらに運営が軌道に乗ることを期待する。



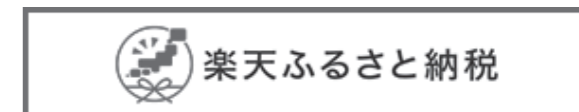
2490万円 (職員6人分給料)

往診にも伺います 気軽に相談を

📺 ふるさと応援寄付金

財源確保で町の活性化

ふるさと納税により多くの寄付をしてもらえよう、今後も創意工夫したPRと魅力のある商品開発・発掘を期待する。返礼品の米への予約制は評価するが、農家に対しては予算を含めてしっかりと対応をしてもらいたい。



1億1000万円 (歳入)

聖籠の魅力を全国へ

3月議会 定例会

令和3年3月定例会は3月9日から22日までの14日間の会期で開かれました。
 一般質問には13人中9人が登壇し、新型コロナウイルス対策、新年度事業、ざぶ〜ん館の運営、福祉、教育などについて活発な論戦が交わされました。
 また新年度予算や条例の制定・改正、補正予算などを審議し、原案のとおり可決しました。

条例制定 感染症対策基金条例

内容 新型コロナウイルス等の感染症対策事業の財源に充てるため、基金造成を図るもの。

<p>主な質疑</p> <p>中村議員</p> <p>条例では、この基金に属する現金を有価証券に代えることができるとされている。実際本町ではそのような運用はあるのか。</p>	<p>質疑</p> <p>以前、国債で運用したことはあったが現状ではない。今後は塩漬けになっている部分についての調査・検討を進めたい。</p> <p>総合政策課長</p>
---	---

条例制定 学校給食共同調理場設置条例

内容 平成24年度に普通財産に変更した町の学校給食共同調理場を、改めて行政財産にするもの。

<p>主な質疑</p> <p>中村議員</p> <p>普通財産でなく、行政財産でなければならない具体的な理由は何か。他の自治体も行政財産としているのか。</p>	<p>質疑</p> <p>平成24年の完全民営化以前も設置条例はあった。今また元に戻すということだが、当時、設置条例をそのままにして民営化をしても良かったのではないかと。</p> <p>宮沢(光)議員</p>
<p>主な質疑</p> <p>学校給食法上で定める学校給食共同調理場とするために必要だ。他の自治体でも行政財産となっている。</p> <p>子ども教育課長</p>	<p>質疑</p> <p>平成24年の事故の際に労基署から、請負には施設・設備等の自己調達の規定があり、それに抵触していると指摘された。そのため普通財産にした経緯がある。</p> <p>子ども教育課長</p>

議案 第27号

令和3年度 一般会計当初予算 討論

令和3年度一般会計当初予算は、本会議において賛成6反対6の可決同数となりましたが、議長裁決により可決されました。可否の討論を、発言順に掲載します。

反対

青木順



ざぶ〜ん館への委託費は令和2年度に600万円増額、今回1800万円増額するが使い道は不明確だ。3年度も赤字を想定し、年間の収支決算を待たずに増額するのは、最初から赤字になるだろうと諦めた予算付けだ。大切なのはどうやってざぶ〜ん館を立て直すかだ。ざぶ〜ん館だけでなく町財政も厳しい中、町はもっと早い段階で危機感を持つべきでなかったか。

賛成

小川勝也



令和3年度予算書には修理費・工事費7650万円と載っている。2年度は新型コロナウイルス対策も含めて7343万円。元年度はレジオネラ資金と修繕費を含め4028万円だ。平成30年の臨時会の

反対

田中智之



ざぶ〜ん館への赤字補填3300万円だが、この予算の原資は新型コロナ対策資金だ。コロナ禍で困っている会社は数多く、生活に困窮し支援を望んでいる町民も大勢いる。それなのになぜざぶ〜ん館にだけ、これだけ

賛成討論では「ざぶ〜ん館の今後については議会に十分説明し、要望は議会に諮りながら進める」と明記。西脇町長は財政再建のため専門家も入れ委員会を設置、全員協議会でも何回か説明された。住民に対してはパンフレット等で理解を求めている。一歩二歩前進したと認めざるを得ない。今回の予算については青木議員と現実には一緒だが、新型コロナウイルスも収束し利用率が上がれば、委託費はそこまで掛からない状況になると期待している。

賛成

手嶋満



ざぶ〜ん館の委託管理料については何回か町長と議論を重ねた。ざぶ〜ん館の経営は第二セクターではあるが公共性が高い施設のため、町による規制や縛りがある。よって大株主である町が(株)聖籠の社と一緒に経営改善、安定化、営業等を考えていった方がよい。再三申し上げてきたつもりだが、その点で町長答弁では一歩踏み込んだ発言がなく、不満を強く感じている。しかし、一歩前に進まなければ道筋が見えてこない。サントリー創業者の鳥井さんが「やってみなはれ」と言っている。まずはこのような姿勢で今回の予算で1年間実行することで、その後の方向性が見えてくるのではないかと、逆に私は期待をしている。



ざぶ〜ん館に コロナ禍 財政支援金

令和2年度一般会計補正予算は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4490万円を追加し、総額93億5573万円と定める補正予算を審議し、可決しました。主な質疑は、ざぶ〜ん館への支援金、修学旅行キャンセル料、亀代小学校校舎窓枠サッシ取り換えなどでした。

Q ざぶ〜ん館に支援必要か

A 田中智之議員 3400万円は(株)聖籠の杜から要請があったのか。危機的状況でない会社に、町が税金を投入するのか。

A 経営状況は楽ではない

町長 剰余金がほぼなくなり、借り入れをした。経営状況は決して楽な状況ではない。

Q 町民が納得いく計画を

青木順議員 ざぶ〜ん館は、町が支援しなかったら閉館する可能性がある。しっかりとした計画を立て、町民の納得のいくお金の使い方をすべき。

A 同感である

町長 考え方は同じ方向だ。以前とは、経営改善方針の作成、コンサルタントの研修を受ける等姿勢が変わった。

Q 修学旅行はどこへ行ったか

中村恵美子議員 聖籠中学校は関西方面への修学旅行をキャンセルしたが、どこへ行ったのか。

A 十日町・上越市方面

子ども教育課長 1泊2日で十日町・上越市方面に修学旅行に行った。

Q 亀小改修工事はいつ頃か

宮沢光子議員 亀代小学校の窓枠サッシの工事計画はどうなっているのか。子どもたちのいない春休みを充てるのか。

A 学校側と調整中

子ども教育課長 学校側と、授業に最大限影響のないところで、調整をしている。

一般会計 補正予算

抜粋 主な質疑



コロナ禍 事業継続支援金 歳出 3484万円

Q つり天井撤去はいつか

宮沢光子議員 中学校の体育館つり天井の撤去は、生徒のいない夏休みなどにやるのか。

A 中学校と調整中

子ども教育課長 長期休みを挟んで、授業に影響のないようにしたい。中学校は、中体連の大会も控えている。それも踏まえて学校側と、調整している。

Q 山小特別教室何学級になるのか

長谷川六男議員 山倉小学校特別支援教室の改修工事により、何学級になるのか。

A 3クラスになる

子ども教育課長 特別支援学級は現在2クラス。今後3クラスになる。

みなさんの声 陳情1件を審査

賛成多数で趣旨採択

◎町立こども園・小中学校への常勤看護師配置並びに継続的に医療的ケアが行えるサポート体制の構築を求める陳情書

〔提出者〕 小島正敏・小島千夏

医療的ケアが行えるサポート体制を構築し、普通学級での学習を望む親の心情は大いに理解できるものです。また、医療的ケア児全体への先駆的教育実現に向け、高度なサポート体制実現を考えさせられるきっかけとなりました。しかし、現在の教育体制、町の財政的事情もあり、近い将来の実現は困難と考えます。総務文教常任委員会での審査を経て本会議での審議の結果、賛成多数で、趣旨採択となりました。

※趣旨採択

願意については十分に理解できるが、実現性の面で確信が持てないといった場合に採られる決定の方法をいいます。

教育長 近藤朗さん (再任)



こんどう あきら
近藤 朗さん
(新潟市中央区)

任期満了に伴う再任の人事案件に全員賛成で同意しました。

これからも町の教育行政に手腕を発揮されることを期待します。

第1回 臨時会 1月6日

臨時会が開催され原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算(第10号) 既定の歳入歳出にそれぞれ3281万円を追加するものです。主な補正は、歳出で、ふるさと納税返礼品に係る消耗品費の追加と、除雪作業委託料の追加です。

第2回 臨時会 2月5日

臨時会が開催され原案のとおり承認、可決しました。

一般会計補正予算(第11号、12号) 既定の歳入歳出にそれぞれ7520万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ93億1083万円と定める補正予算です。主な補正は、除雪委託料の追加と、中学校の工アコン更新工事です。



聖籠中学校 体育館

中学校屋内運動場 吊天井撤去工事

歳出 4947万円

議員表決結果報告

令和3年第1回聖籠町議会臨時会 議員個々の賛否：賛成=○ 反対=× 欠席=欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません

提出者	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	採決結果
	高崎美由貴	伊藤千穂	手嶋満	宮沢さやか	小川勝也	青木順	田中智之	高松守雄	宮沢光子	中村恵美子	須貝龍夫	長谷川六男	五十嵐利栄		
町長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度聖籠町一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度聖籠町国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

令和3年第2回聖籠町議会臨時会 議員個々の賛否：賛成=○ 反対=× 欠席=欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません

町長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
専決処分の承認を求めるについて(令和2年度聖籠町一般会計補正予算(第11号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
令和2年度聖籠町一般会計補正予算(第12号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

令和3年第1回聖籠町議会定例会 議員個々の賛否：賛成=○ 反対=× 欠席=欠 ※議長は可否同数時以外、採決に参加できません

聖籠町職員の失職特別検討委員会条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町感染症対策基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町企業立地促進基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町学校給食共同調理場設置条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
新型コロナウイルス等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
公益的法人等への聖籠町職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町児童遊園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町指定介護予防支援等に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町指定地域密着型サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営並びに介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町営住宅設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
聖籠町教育長の任命につき同意を求めるについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
物品購入契約の変更契約の締結について [GIGAスクール構想端末関連整備事業(その1)]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
物品購入契約の変更契約の締結について [GIGAスクール構想端末関連整備事業(その2)]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度聖籠町一般会計補正予算(第13号)	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度聖籠町国民健康保険特別会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度聖籠町介護保険特別会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度聖籠町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度 聖籠町下水道事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度 聖籠町水道事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度聖籠町一般会計予算	○	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	×	×	○	可決
令和3年度聖籠町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度聖籠町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度聖籠町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度新潟県営開拓パイロット事業聖籠町特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度聖籠町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和3年度聖籠町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
令和2年度聖籠町一般会計補正予算(第14号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町立こども園・小中学校への常勤看護師配置並びに継続的に医療的ケアが行えるサポート体制の構築を求める陳情書	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
聖籠町議会会議規則の一部を改正する規則について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

施政方針



にしわき 西脇町長

- ざぶくん館の存続を念頭に資本強化
- ふるさと応援寄附金1億円突破
- サーフィン大会でにぎわい創出

ざぶくん館に資本強化
毎月1万人以上に利用されていますが、目標入館者数の達成は難しい状態です。新型コロナウイルスの影響による減収相当分を(株)聖籠の杜に補正予算を助成します。また同社への指定管理料を引き上げ、資本強化を図り運営を継続します。

ふるさと納税1億円超
令和2年度は寄付額1億円を達成しました。令和3年度も1億1千万円の寄付額を見込み、その達成に向けて、農家、企業と交渉を続けています。

サーフィン大会でPR
聖籠町サーフィン大会を全国規模のものとし、聖籠町を広くPRします。サーファーや観客の来町によるにぎわい創出を目指します。

循環バスに低床車導入
利用者からの要望で、利用者が乗り降りしやすいように低床バス1台を増やし、日中3台の低床バス運行を行います。

ポイ活事業で健康に
「健康づくりでポイ活事業」を実施します。町主催の健康診断・がん検診事業やスポーツネットせいらうが実施する各種健康づくり教室やトレーニングルーム事業等に参加する町民にポイントが付与し、ポイントがたまったら町民に抽選で賞品を支給する事業です。

暮らし応援事業
コロナ禍対応を含め、地元経済支援と人口増加策としての移住・子育て支援など、総合的な施策として補助を行います。町内および町外者が町内に居住することを条件に、住宅の取得や既存住宅をリフォームした場合などに支援する事業です。

タブレット端末の活用
新年度からはAドリップを本格活用し、基礎学力の定着を図ります。このAドリップは、児童・生徒それぞれの理解度に応じた自主学習を可能とするものです。それに伴い、保護者負担を軽減するために、その費用の3分の2を補助します。

生徒会副会長
たがまつ ほの華
高松 萌乃華さん

- リーダーの呼び掛けに積極的に応えてくれるところです。
- 異学年の仲が良く、一人一人が行動できる学校にしたいです。そのために、異学年との交流の場を設けたり、一人一人の行動でクラスを良くする活動を行いたいです。

生徒会長
そがこうた
曽我 倅 大さん

- 1、生徒同士の仲が良い
2、行事に本気で取り組む
- 「生徒一人一人が主役となり積極になれる学校」さまざまな影響で減ってしまった一人一人の活躍や輝きを増やし、大切にしていきたい。

聖中生徒会 役員の声

Vol.7 すまいる

生徒会書記
たが さき め いん
高崎 芽音さん

質問項目

- 先輩後輩、男女、関係なく関わり合っているところが大好きです！
- 部活動や勉強、さまざまな行事での活躍を認め合えて活気のあふれる学校にしていきたいです。そして、その活気で今まで以上にいきいきした学校にしたいと思います！

生徒会副会長
なかむらりく
中村 梨玖さん

- 先輩と後輩の壁がないくらい仲が良いこと
- 新しいことに挑戦し、笑顔の絶えない学校にしたいです。新型コロナウイルスの影響で、生活がガラリと変わったので、新しいことに挑戦して、いつまでも笑顔でいてほしいです。

質問項目

- Q1 町のここが好き♥ TOP2
- Q2 町にあったらいいなこんなもの TOP2
- Q3 議員(町)にひとこと!



聖籠町民

12/14000人

突撃インタビュー!



貝沼 凜乃さん (別條)

- Q1 2. 1. 自然がきれいなところ 人が優しいところ
- Q2 2. 1. カラオケ プリクラ
- Q3 いつもみんなのためがんばってくれて、ありがとうございます!



大道 恵子さん (ひばりが丘)

- Q1 1. 果物や野菜が豊富でおいしいところ 2. 行政と町民との距離が近く、親しみやすい道の駅 文化的な活動を支援する体制づくり
- Q2 2. 1. SNSを使って町の良いところや、自分が考えていることなど広く発信してほしい。
- Q3



渡邊 和也さん (山諏訪山)

- Q1 2. 1. 超波が良い網代浜 果樹園
- Q2 2. 1. ウェーブプール 室内スケボーパーク
- Q3 聖籠海岸の素晴らしい環境を生かしたサーフィンで、町の活性化を!



鹿嶋 拓海さん (蓮野)

- Q1 2. 1. 近所の人優しいところ 果物がおいしいところ
- Q2 2. 1. コストコ カラオケ
- Q3 将来は聖籠町に貢献できるような人間になります。期待してください!



高橋 悠良さん (山諏訪山)

- Q1 2. 1. 町の図書館 地域の人がよくあいさつしてくれる
- Q2 2. 1. 町営キャンプ場 自販機を増やして
- Q3 中央公園をきれいにしてほしい。



深井 宗悦さん (次第浜)

- Q1 2. 1. スポーツ環境が良い 居心地が良い
- Q2 2. 1. 出前ができる飲食店 カフェ
- Q3 大変なことが多いかと思いますが、がんばってください。



傳井 利実さん (山諏訪山)

- Q1 2. 1. 交通の便利さ 果物が美味しい
- Q2 2. 1. 竹尾IC近くの寺山公園 ウォータースライダー
- Q3 より一層わくわくするような「まちづくり」を!!



長谷川 智之さん (蓮瀨)

- Q1 2. 1. 果物がおいしい 野菜がおいしい
- Q2 2. 1. ハンディのある子どもたちの学び場 ハンディのある子どもや人の就労の場
- Q3 誰もが最後まで生まれ育った地域で暮らせるようなまちづくりをしてください。



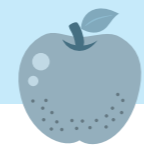
森 猛義さん (蓮野)

- Q1 2. 1. 春夏秋冬、その時々々の自然 道路の整備と各市町村へのアクセスの良さ
- Q2 1. ない。あるものをもっと見直すべき
- Q3 全てに恵まれているので、良いところをもっと良くするような話し合いを、期待したいです。



高橋 佑介さん (外畑)

- Q1 2. 1. 自然豊かなところ アルビのホームタウン
- Q2 2. 1. 大きな遊園地 町の中心地に駅
- Q3 いつも町のためにがんばってくれて、ありがとうございます!



高橋 知見さん (網代浜)

- Q1 2. 1. 年中、果物に恵まれるところ
- Q2 2. 1. ドラッグストア 駅、通学しやすい環境
- Q3 コロナ禍の中、いつも迅速な対応ありがとうございます。



田中 隆一さん (二本松)

- Q1 2. 1. 自然が豊かなところ 位置的に移動に便利
- Q2 2. 1. 町から佐々木駅へつながる直線のアクセス道路 他自治体との災害協定をより多く
- Q3 多様性の時代です。町議会における女性議員の比率を4割以上に!

長谷川六男議員の
視点



町のワクチン接種 体制は大丈夫か

町長 万全な体制で準備を進める

問 町の接種場所は町診療所、新潟聖籠病院、佐久間医院の3カ所と聞いている。予約制としているが、それぞれ1日の最大接種人数と3密対策はどのようにしているのか。

町長 最大接種人数となる国からの配分量、配分時期がまだ不明確な状態。供給されてくるワクチンの量をどのように配分して接種していくか協議していく。3密対策は各医療機関で、対応策を予測し準備を進めている。

問 副反応の重い症状が出た人への対応は整っているか。

町長 必要な物品や薬剤について、十分な量が常時確保できるよう準備を進めている。

問 接種は強制ではなく努力義務としている。ワクチン接種に不安を感じている対象者にはどのように対応するのか。

町長 保健福祉課に相談窓口を設置し、対応していきたい。



吹き溜まりで道路の中央を登校する子どもたち

なぜ立ち上げない豪雪対策本部

問 なぜ豪雪対策本部を立ち上げて、事前に対策を取らなかったのか。

町長 大雪警戒本部を設置したことで、町としての体制は十分整っていた。循環バスが3日間運行できなかったことは、大変遺憾に思う。排雪作業を行えば止めなくても済んだのではないか。

町長 聖籠町内の県道で狭い区間があり、定刻通り運行できなかった。緊急事態に備え、幹線道路の確保に努めたため、排雪作業がその後になった。

問 中学生の冬季通学バスが運行する期間は、自転車や通学利用している歩道、自転車道の除雪は不要と考える。ふるさと整備課と連携し、冬季間その箇所の歩道除雪はやめたらどうか。

町長 除雪対策会議で協

議を経て決定している。

教育長 除雪が必要な路線を見極め、ふるさと整備課と連携していきたい。

問 視線誘導標の破損が目につく。2段式は上に引き上げ、スノーポールを増やすことで破損を防げたのではないか。

町長 破損は除雪回数が多い年ほど必然的に多くなる。

問 雪による農業用ハウスの被害件数と被害額を把握しているか。

町長 全壊が13棟で推定被害額1327万2千円。中破損は6棟で推計被害額383万2千円。合計19棟で推計被害額は1710万4千円である。住宅や作業場、納屋などの建物被害の報告は受けていない。

小川勝也議員の
視点



報道にある 東京電力の対応は

町長 原子力を担う会社として非常に遺憾

問 本年1月13日に、5万kW級のバイオマス発電所建設に関する環境審議会があった。その後の工事着工、操業までのスケジュールは。

町長 工事着工時期や操業時期については、明確に答えられない。

問 昨年11月新潟日報等に発表された、世界最大級の30万kW級のバイオマス発電所の操業に向けた今後の動きは。

町長 現在、環境アセスメントに必要な調査をしている。企業がバイオマス発電所建設を正式に公表した後に詳細な報告が可能。

問 今年、近隣で相次いで洋上風力発電所の計画についての説明会があった。町として関わっているのか。

町長 町として、影響の可能性が考えられる超低周波音と、海洋生態系への影響について、調査と評価を行うこととする意見を提出した。

問 柏崎刈羽原子力発電

所の7号機再稼働に向けた説明会や、UPZ圏内の避難等についての議論がされている。町長の再稼働に対するスタンスは。

町長 聖籠町長という立場では、コメントを控えている。ただ今回報道されている一連の対応については、原子力を担う会社として非常に遺憾である。

教育施策の今後は

問 図書館において、タブレット授業を支援する図書整備はできないか。

教育長 学校から図書館への図書購入要望は出ていないが、町民への提供意味も踏まえ検討したい。

問 幼児教育現場において、新たな子育てシステムの構築に向けての大きな改革が進んでいる。今後の課題は。

教育長 令和3年度内で蓮野こども園、亀代こども園の敷地において、建設工事が行われ、一時的に園庭や駐車場等の利用制限がかかることが想定

される。

行財政改革の現状は

問 行財政改革有識者会議からの意見書で、方向性の示された地場物産館、海のにぎわい館の今後は。

町長 ざぶくん館の一定の方向性を見出すことを優先し、その後順次検討する。

問 売却予定の旧臨海西公園の今後の売却までの工程は。

町長 9月議会、12月議会をめぐり、契約を議案として上程できるように工程を考えている。

問 現在統廃合を検討している公共施設はあるか。

町長 現在、具体的に統廃合を検討している施設はない。

一口メモ
※UPZ圏内
緊急時防護措置準備区域といい、原子力発電所から半径5〜30キロメートルの範囲内のこと。



利用をすすめよう。海のにぎわい館

公共施設

男女共同

高崎美由貴 議員の
視点



家庭内が男女不平等ではないか

町長 人権を尊重し合うことが基本

問 本町は県内町村で唯一男女共同参画計画を策定し、取り組みを進めている。この計画はどの程度達成できていると考えるか。

町長 今の段階では男女共同参画の意識が根付いているとは言い難い状況。計画策定委員会では、より現実的に課題を把握する観点から、家庭内の役割について調査をする必要があるとの意見もある。

問 令和元年は役場男性職員の育児休暇取得はゼロだったが、なぜか。

町長 町は推奨している。しかし社会全体の流れで、まだまだ男性が育児を取るといふ雰囲気が進んでいないと感じる。

問 基盤である家庭内でうまく男女共同参画ができていれば、女性は仕事に打ち込める。男性もより多く育児を取り、家庭の中の仕事分担をしてほしいと思うが。

町長 お互いに人権を尊重し合うことが基本。そこがしっかりできれば、おのずと男女共同参画という意識も根付く。



内閣府男女共同参画局HPより

問 ふるさと納税返礼品で、選ばれる米の種類をどう分析しているのか。

町長 全国的にブランド米や有機米、特別栽培米などの需要が高くなっており、町内でも有機米が年々数量を伸ばしている。

問 今後さらに米を選んでもらうために、どのようにPRしていくのか。

町長 従来は実施していなかった新米の予約制を、この4月から導入することとしている。

問 聖籠町の米をブランドに統一してはどうか。

町長 提供している米農家の皆さんが、ブランドを考案して売り出すという方法はある。しかし、聖籠町のコシヒカリは全国的には知名度が低い。

問 今後のもみ殻処理をどう考えているか。

町長 生産者が自発的にもみ殻処理対策を講じていくなら、町としても可能な範囲で協力する。

問 新しく建設されるバイオマス発電に、もみ殻の活用を提言できないか。

町長 今回のバイオマス発電所は、高火力のものを計画している。もみ殻は木質ペレットと比べ燃焼時のカロリーが低く、燃料として不向きであり、活用できないと企業側から回答があった。

問 国は地域の燃料を使ったバイオマス発電というものを推奨しているが。

町長 現実的には広域的な考え方で動かないと事業としては成り立たない。

宮沢光子 議員の
視点



健康づくりへの新事業の詳細は

町長 健診や運動することでポイント

問 令和3年度の新たな事業として、「健康づくりポイント」が計画されている。事業の詳細で決定しているものは何か。

町長 この事業は、生涯健康で暮らせるまちづくりのため、健康寿命の延伸に向けて、楽しみながら健康づくりに取り組んでもらいたいと企画した。具体的には、町実施の各種住民健診等の保健事業への参加やスポネットせいろろが実施する各健康づくり教室への参加等にポイントをつける。

一口2ポイントで応募は何口でも可能とし、抽選で金券5千円分を30人に進呈する。

金券は、ざぶくん館や地場物産館、スポネットせいろろの年会費に利用ができる予定である。

問 他の自治体では長年健康を「健康」と置き換えて前向きな事業展開をしている。当町の事業の継続性をどう考えるか。

保健福祉課長 4月の早い段階で事業の周知をし



ポイント貯めて楽しく健康を考えよう。(秋の健康ウォーク)

たい。事業を毎年見直し、次年度以降は拡大拡充できよう努めたい。

問 一健康せいろろ21改定版」では、心の不調や悩みを抱えた人の変化に気付き、話を聞いて必要な支援等につなげる「ゲートキーパー」の養成を強化したいとある。現状はどうなっているか。

町長 具体的に保健師と打ち合わせをしていない。

問 他の自治体で行っている「物忘れ検診」に類

似したものを当町で行っているか。

町長 令和2年度から75歳以上の人への問診内容に認知機能の質問を含めたものを実施している。

情報共有しているか町民の声

問 町政に対する町民の意見や要望等は、多種多様な形で町に届いていると思う。この集まった町民の声を職員の中で、通

常どのように情報共有しているか。

町長 町政に対する意見等は、町の三役および所管課で回覧し、全職員に関わることであれば、会議を通して職員へ情報共有している。

問 役場のパソコンに、全職員が共有する「町民の声」のツールを設定すれば、瞬時に情報共有できるのではないか。

町長 職員間の掲示板はあるが、情報の共有策を検討する。

問 町民への情報提供や町民の声を聞く一つのツールとして、SNSを活用する考えは。

町長 庁内でワーキンググループを立ち上げ検討している。

健康づ

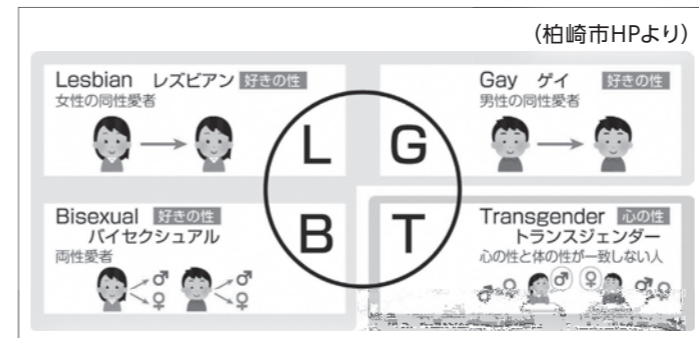
L G B

宮沢さやか 議員の
視点



LGBT・SOGIへの 理解を

町長 人権への意識を高めて
いきたい



LGBTの割合が左利きやAB型の割合と同数と聞くと
身近に感じませんか。

一口メモ

※LGBT
表にある4つのセクシュアリティの頭文字から構成される言葉。

※SOGI (ソジ・ソギ)
性的指向 (好きになる性)、性自認 (自身の心の性) それぞれの英語の頭文字。「どんな性別を好きになるか」、「自分自身をどういう性だと認識しているか」という状態を指すため、全ての人に当てはまること。

問 職員研修や町民からの相談体制、広報活動等町の体制整備の現状は。

町長 職員一人一人が確かな人権感覚を身に付け、職務を遂行できるように研

修を実施。窓口は町民課だが、関係課全体で相談を受ける体制となつている。今後も講演会を通じて、人権の尊重・多様性についての啓発活動に努める。

問 LGBT・SOGIへの理解を深めるための学校教育での取り組みは。

教育長 教職員の人権意識を高め、人権教育の全体計画に性的マイノリティの内容を位置付け、計画的に指導できるように助言する。

問 LGBT・SOGIについて意識を高める指導を計画的に実施できるような指導、助言する。

問 制服の多様性について生徒たちが考えていくことも、学校教育で取り組めることの一つではないか。

教育長 何かを決めつけられた中で生きることについて、おかしいのではないかと意識を持つことが大切だ。そのような取り組みはあつて当然のことだと認識している。

問 読解力本に触れる機会の提供を

問 本町の児童・生徒の読解力をどう捉えているか。

教育長 全国学力・学習状況調査から、全国と同等の状況にあると推測。

問 読解力を高めるために町はどう取り組むか。

教育長 教育委員会が取り組むべきことは、教育活動全体を通して大切にしてもらいたい方向性を示すこと。教職員の指導力を高める支援を行い、授業改善・授業改革を促し、基礎学力を身に付けさせること、また読書環境を提供することなどである。

問 読解力向上には読書本に触れる機会の提供が一番大事ではないか。

教育長 校園長会を通して、語彙力を高めることをお願いしている。

問 幼児期における読み聞かせは本に触れる大切な機会だ。家庭との連携が必要ではないか。

教育長 園でも家庭での親による読み聞かせを推奨している。

問 基礎的読解力判定のためのリーディングスキルテストについて、教育長の見解と実施の考えは。

教育長 言語環境を整えることが優先と考える。

中村恵美子 議員の
視点



暮らし応援事業の 周知を

町長 チラシやホームページ等で

応 援 事 業

問 聖籠町暮らし応援事業が行われる。周知徹底を図ることで、より多くの人たちに助成ができるのではないか。

町長 暮らし応援事業の周知については、3月末頃に区長を通じて全戸にチラシを配布予定である併せて、町ホームページでの周知も考えている。

問 暮らし応援事業の住宅取得事業では、住宅の新築、建売、中古住宅の取得に要する費用に対して、180万円を限度に補助するが、基になる金額はどうなのか。

町長 基本は事業費の10%としている。住宅取得では100万円、住宅リフォーム等に関しては50万円、その他建物改修解体、除去に関しては30万円を限度としている。

PCR検査は全額国費で

問 新型コロナウイルス感染症のPCR検査は、高齢者施設の入所者と全

職員、医療機関の全職員の一斉、定期的な検査を、全額国費で実施するよう、求めるべきでないか。

町長 PCR検査の国や県への要望は、12月議会でも答弁しているとおりである。任意検査の充実も重要なので、引き続き要望活動は行いたい。

問 冬休み明けに先生方に対して実施した新型コロナウイルス検査についても、学校、こども園、児童クラブ等

で定期的に検査を行うべきでないか。

町長 予定していた冬休み中では一部での実施となった。現在先生方の異動を伴う年度初めで、試験的な実施へと予定を変更している。

問 換気の見える化を図るために、CO2測定器を学校、こども園はじめ公の施設に設置して対策を図るべきでないか。

教育長 子ども教育課に備えたCO2測定器を用

いて、夏場と冬場の空調利用時期に定期的に検査を実施している。

就学援助制度拡充の周知を

問 就学援助制度が新年度から生活保護基準の1・1倍未満から1・3倍未満になることで、今まで受けられなかった家庭が受けることができる。就学援助が拡充されることについての周知は、どう考えるか。

教育長 令和3年度からの就学援助制度変更の周知については、案内を小・中学校の全児童・生徒の保護者へ配布するほか、6月の広報せいろつと町ホームページへの掲載を予定している。



暮らし応援事業で人口増となるか

施策方針

高松守雄 議員の
視点



議会議決は 必要ないのか

町長 条例規程に基づき不要



条例改正後に認定こども園となる、現亀代こども園

【問】 施策方針において、課題、方向付けについて曖昧なところが目に付く。例えば、今回提案されている2022年度の新しい子育てシステムに向けた認定こども園の新設を中心とした幼児教育システムへの移行である。

【問】 令和3年度予算で社会福祉法人への施設整備交付金が予定されているが、行政財産の貸し付けは貸付条例による議会議決が必要ではないのか。

【問】 町立幼稚園条例の改正が必要と思うが、議会議決を得ていない現状の事業推進に問題はないか。

【問】 新たな条例の制定等検討しては。

【問】 町長が公約に掲げた3つの投資の一つである「子どもへ」は人任せではないのか。町営での認定こども園に移行しては。

【問】 町長は、ざぶくん館は健康増進施設、町の保養施設、観光の拠点であり、利益を追求することが全てではないと言った。その観点は理解できるが、そもそも黒字経営は無理であるという考え方は違うと思うがどう考える。

【問】 高齢化社会と見通される中、ドラッグストア等の開発は必須。国県町道に隣接する一定範囲に限り、沿道サービスとして開発許可対象となるように。

【問】 町長は、ざぶくん館は健康増進施設、町の保養施設、観光の拠点であり、利益を追求することが全てではないと言った。その観点は理解できるが、そもそも黒字経営は無理であるという考え方は違うと思うがどう考える。

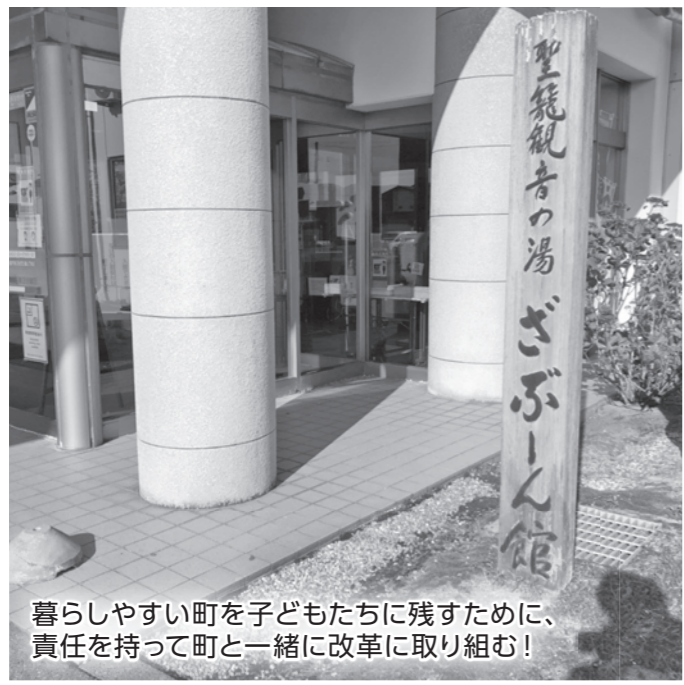
責任

青木 順 議員の
視点



ざぶ〜ん館 どう立て直す

町長 黒字経営は相当厳しい



暮らしやすい町を子どもたちに残すために、責任を持って町と一緒に改革に取り組む！

【問】 ざぶ〜ん館には現在、1500万円の委託料を払っているが、運営が厳しいため、1800万円増額するようだ。その根拠は。また増額は1年だけか、5年間か。

【問】 今後5年の経過を見ながら改めて協議する。

【問】 経営改善策を講じて、県内3セク温泉としては多い入館状況となっている。私としてはスピード感を持って対応したつもりである。

【問】 町長は、ざぶくん館は健康増進施設、町の保養施設、観光の拠点であり、利益を追求することが全てではないと言った。その観点は理解できるが、そもそも黒字経営は無理であるという考え方は違うと思うがどう考える。

【問】 町長はワクチン接種を受ける予定か。またワクチン接種対象者の不安を払拭するためにも、受けた際の情報公開はできないか。

【問】 建設時における経営の考え方は、すでに委託費を想定していたと思う。その状況からすれば、現状において黒字経営は相当厳しい話である。

【問】 町長はワクチン接種を受ける予定か。またワクチン接種対象者の不安を払拭するためにも、受けた際の情報公開はできないか。

【問】 経営改善に向けて何が重要と考えるか。

【問】 町長はワクチン接種を受ける予定か。またワクチン接種対象者の不安を払拭するためにも、受けた際の情報公開はできないか。

【問】 ざぶ〜ん館を継続していくという思いが強いが弱いかだと思う。それを(株)聖籠の杜の職員一人一人に持ってもらうことが重要である。

【問】 町長はワクチン接種を受ける予定か。またワクチン接種対象者の不安を払拭するためにも、受けた際の情報公開はできないか。

赤字補填

田中智之 議員の
視点



ざぶ〜ん館への補填 法的根拠は

町長 施設の公共性に鑑み増額



理解が得られるか、町民一人当たり年間約6千円の負担

問 令和3年度末の町債残高の見込みは。

町長 79億1230万円。

問 農業・商工業分野、芸術・文化分野に関する新規事業はないのか。

町長 農業・商工業分野にはきめ細やかな支援体制を充実させる。芸術・文化には施設環境の向上と文化財PR動画の作成。

問 新年度、ざぶ〜ん館への指定管理料を大幅増額しているが、その法的根拠は何か。

町長 コロナ禍という特殊事情、ざぶ〜ん館の公益的施設という公共性に鑑み、増額をお願いする。

問 地方公共団体の予算執行要件としては、例外なく公共性・公平性・公正性が担保されなければならない。どう考える。

町長 当然だ。

問 問題は公平性だ。コロナ禍で困っている町内企業は数多い。なぜこの会社ばかり優遇し休業補償をするのか。その根拠は。

町長 コロナ禍という特殊性の高い施設だ。何ら法に触れるものではない。

問 ざぶ〜ん館に対し過去5年間で幾ら支出したか。

町長 詳細については、今手元に資料がない。

問 5年間で3億8600万円、この先5年間で4億2千万円になる。赤ちゃんから最高齢の方まで、町民一人当たり年間5974円の負担だ。今後5年間で一人3万円、5人家族なら15万円。この負担が、町民から理解を得られると思うか。

町長 設備等の修繕が予定以上に早い段階で出たが、それらは建設当初から理解されていた話だ。経営が苦しくなった時点で修繕費を毎年予算計上し、説明し、議決をいただいている。今突然のごとく将来に向けて大丈夫なのかと言うのなら、なぜもっと早くそのことについて質問しなかったのか。

問 平成30年予算委員会で質問した際、副町長だった西脇町長は「ざぶ〜ん館は現実的にどう改善するかという時期に来ている」と答えた。3年が経ちどう変わったのか。

町長 3年間、努力はしたがコロナ禍など想定外の問題が重なった。その中でも経営改善はかなり頑張ってきたと評価する。

問 障がいを持つ人たちの共生社会への理解が不十分だと思う。幼児教育、学校教育、社会教育でどう取り組むべきか。

教育長 大人に対しても子どもに対しても、人権に対する意識を高めていくことが必要である。

共生社会実現に向けて取り組み

第23回 追跡レポート

その後どうなった 請願・陳情のゆくえ

平成24年から令和元年の間に議会で審議・採択された請願・陳情の中でも、町民から提出され、特に私たちの生活に深く関わるものの中から3件の請願・陳情について、その後の状況を調査しましたのでご報告します。

請願 通学道路に歩道を整備してください

請願名 苜沼地区通学道路整備に関する請願書
提出者 苜沼区長 中村利雄 他3人
議会採択年月日 平成26年6月23日

処理状況

令和2年度に2、3工区、苜沼地内の275mの用地測量・物件調査を完了しました。



今後の計画

令和3年度に1工区、聖中〜苜沼の改良工事・舗装工事、令和4年度以降に2、3工区の用地購入、工事等を実施の予定です。



△現在のようす (令和3年3月下旬)

請願 通学道路に歩道を整備してください

請願名 蓮野苜沼線の歩道付き道路拡幅整備に関する請願書
提出者 別條区長 本間和人 他2人
議会採択年月日 平成26年12月15日

処理状況

令和2年度に2工区、八幡〜別條の300mの用地購入・物件補償を完了しました。



今後の計画

令和3年度に2工区の道路改良・舗装工事、令和4年度以降に3工区、別條地内の用地測量〜工事までを実施の予定です。



△現在のようす (令和3年3月下旬)

陳情 通学路に指定して、防犯灯、横断歩道の整備をしてください

陳情名 通学路の指定及び防犯灯と横断歩道の整備に関する陳情書
提出者 蓮濁区長 神田勉 他1人
議会採択年月日 令和元年12月16日

今後の計画

令和3年度に防犯灯を設置する予定です。なお、本道路は現在通学路として使われています。



△現在のようす (令和3年3月下旬)



陳情1件を 趣旨採択

総務文教

3月10日、一般会計補正予算、陳情、同意案件を含む議案について調査しました。

同意案件は、教育長の任命について同意を求められ、調査しました。

陳情については12月議会で継続審査とした、「町立こども園・小中学校への常勤看護師配置並びに継続的に医療的ケアが行えるサポート体制の構築を求める陳情書」について再度、慎重に審議しました。その結果、陳情の

内容や趣旨は十分理解できず、現在の教育体制、町の財政的事情もあり、近い将来の陳情内容実現は困難と考え、賛成多数で本陳情を趣旨採択としました。

(文責 小川勝也)



話し合った レポート

所管の議案を 調査

厚生産業



3月9日、一般会計を含む補正予算6議案と、その他8議案を調査しました。

議案のうち、一般会計補正予算はコロナ禍事業継続支援金としてざぶざぶ館への助成などが主なものでした。

その他8議案のうち条例の一部改正では、東山団地の空室解消を目的として、入居者要件に単身者を追加するとの説明がありました。

しかし、東山団地は外観は良いものの、中の設備の老朽化、何よりも4階、5階への階段での移動という問題もあります。現実的にはエレベーター設置は構造上困難と聞いていますが、調査予算を計上し、調査することも必要と考えます。

(文責 高松守雄)

書体とフォント

広報広聴

令和3年第1回定例会が閉会し、広報委員は各自担当原稿の作成、編集作業に入っています。

昨年1月の議会広報研修後、一般質問のページを大幅にリメイクしました。「見やすくなったね」「文字も変わった？」と、皆さんから意見をいただきましたがその通り。実は書体も変わっています。

視覚に関するバリアフリーという言葉は、色に関するものが有名ですが、文字も「目」で読むものですね。

見て聞いて

委員会



3月2日に3月議会前の議会運営委員会を開催しました。

主な議題は、「令和3年第1回議会定例会の運営について」でした。

議員活動と家庭生活との両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、聖籠町議会会議規則の改正について議論しました。

また、福岡県刈田町議会より「不交付団体」に対するコロナ禍の助成金減額について国に対し、共に抗議する提案を受け、委員会でも議論しました。

(文責 中村恵美子)



見え方は人さまざまで、その多様性に対する配慮も必要ではないかと思えます。見やすく、読みやすい文字を選ぶこと。広報委員にとって、重要な視点の一つと考えました。

「ユニバーサルデザインフォント(UDフォント)」は多くの人に読みやすいように工夫された書体です。文字も読みやすく、内容も分かりやすくをモットーに、今後も編集に取り組みます。

(文責 宮沢さやか)

議会開会前の 委員会を開催

議会運営

3月2日に3月議会前の議会運営委員会を開催しました。

主な議題は、「令和3年第1回議会定例会の運営について」でした。

議員活動と家庭生活との両立支援策をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、聖籠町議会会議規則の改正について議論しました。

詳細は出産育児、介護など議員として活動するに当たっての諸要因に配慮するため、育児、介護な

どによる議会への欠席事由を整備することなどです。

また、福岡県刈田町議会より「不交付団体」に対するコロナ禍の助成金減額について国に対し、共に抗議する提案を受け、委員会でも議論しました。

(文責 中村恵美子)

ようこそ 聖籠へ!

～ Welcome to Seiro ～

「ようこそ聖籠へ!」では、他市町村出身で、
現在聖籠町にお住まいのご家族にインタビューをします。



ほんま ともみ
本間 智美さん
(外畑)



新型コロナ終息後 テーマパークへ



今回は外畑集落の本間さんご家族です。

Q 家族構成を教えてください。

夫と小2、年少の男子とおばあちゃんの5人家族です。

Q 出身地と聖籠町在住年数は?

夫は新発田市、私は新潟市です。聖籠町に住んで9年になります。

Q 聖籠町の良いところと悪いところを教えてください。

良いところは、本が好きなので大きな図書館があるところ!悪いところは特にありませんが、公

園にもっと遊具を充実させてほしいです。

Q どんな町になってもらいたいですか?

子育て世代だけでなく高齢者など、全ての世代に住み良い町になってほしいです。

Q ご家族の夢を教えてください。

新型コロナウイルスが終息したら、家族でテーマパークへ行きたいです。

お知らせ

～ information ～

議会トップページはこちら



次回の定例会は、**6月15日(火)**開催予定です。

- ①FM 放送 エフエムしばた 76.9MHz
- ②インターネットサイマルラジオ 右のQRコードから聴くことができます。

本会議を聴くことができます



★表紙の写真★

「歌声でみなさんを元気に」
(せいろう少年少女合唱団)

3月28日のスプリングコンサート。卒業生も飛び入り参加し、子どもたちの明るい歌声が響いていました。(保護者提供)

発行責任者

議長 五十嵐利栄

広報広聴常任委員会

- 委員長 宮沢さやか
- 副委員長 伊藤千穂
- 委員 中村恵美子
- 田中智之
- 青木順
- 高崎美由貴

広報広聴常任委員会
委員 田中智之

声なき声を聴く。議員としての基本姿勢です。町に言いたいことがあっても大きい声を出せる町民はごくわずか。ほとんどの町民はその術(すべ)さえ持っていない。口をつぐんでいる。それが現状です。期待、静観、諦め、そしてそれは無関心へと向かいます。81億円超の一般会計当初予算が反対6・賛成6、議長裁決という異例の形で可決。議員を町民の代弁者とする町民の約半数が反対したということ。この現実を町執行部はどう受け止めるのか。よもや、議会を通ったんでこれでOKとは思っていないはず。そして私たち議員。常日頃、町民の声を「聴いている」と胸を張れるのか。反対・賛成の意志表示は、本当にその声を代弁したのか。「議員の仕事は落ち葉を拾うようなもの」。ある町民の方の言葉です。落ち葉とは町民の思い。落ち葉を拾うのか、拾って眺めるだけなのか、発酵させて大地の肥やしとするのか。議員の真価が問われる令和3年度です。

編集後記

発行 新潟県聖籠町議会
編集 広報広聴常任委員会

〒957-0192 新潟県北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1635-4 TEL (0254) 27-1967 FAX (0254) 27-6133

議会だよりは町のホームページでもご覧になれます

[聖籠町議会](#)

[検索](#)

聖籠町議会だよりは、環境にやさしい植物油インキを使用しています。